

Joomla3.x から 4.x へ ステップ バイ ステップの移行

https://docs.joomla.org/Joomla_3.x_to_4.x_Step_by_Step_Migration

警告！

このガイドは、Joomla3.10.x を開始していることを前提としています。以前のバージョンを使用している場合は、Joomla 4 に

移行する前に、まず Joomla3.10 にアップグレードしてください。急ぐ必要はありません。すべてのエクステンションが

Joomla4.x に対応していることを確認してください。Joomla 3.10.x は、2023 年 8 月 16 日までサポートされます。

以下は、3.10.x サイトを Joomla-4.x. に移行するための**ステップバイステップの手順**です。何百もの異なるシナリオがありますが、これにより、従うべき基本的な手順がわかります。非常に複雑な移行は、インストールされたサードパーティのエクステンションの結果である可能性があります。エクステンションを移行するための推奨パスについては、Joomla サイトにインストールされているサードパーティのエクステンションの開発者に問い合わせることをお勧めします。

イントロ

Joomla-3.10.x から 4.x からの移行は、**ミニマイグレーション**と見なされます。これは、Joomla コアエクステンションで Joomla のバックエンド管理にある「**Joomla の更新**」コンポーネントを経由した「ワンクリック」アップグレードで更新されるためです。多くのサードパーティのエクステンションも ワンクリックアップグレードです。しかし一部はそうではありません。それぞれを見て、そのエクステンションが 3.10 から 4.x に到達するためにただる必要のあるパスを決定する必要があります。 まだ読んでいない場合は、以下の手順を実行する前に、**サイトのセルフアセスメント**と、**ミニ移行計画-3.10 から 4.x への移行計画**を読むことをお勧めします。

https://docs.joomla.org/Migration_Step_by_Step_Self_Assessment

https://docs.joomla.org/Planning_for_Mini-Migration_-_Joomla_3.10.x_to_4.x

Joomla ! コアエクステンションは次のとおりです。

- ・カテゴリ
- ・記事
- ・メニュー
- ・モジュール (コアモジュール-サードパーティではありません)
- ・アクションログ
- ・バナー
- ・フィールド
- ・コンテンツ履歴
- ・連絡先
- ・メッセージング
- ・ニュースフィード
- ・リダイレクト
- ・検索 (4.x で分離されています。既存の 3.x サイトは引き続き移行します。ただし、今後はスマート検索を使用することをお勧めします。 [各エクステンションの評価の注を参照してください](#))
- ・スマート検索
- ・タグ
- ・Web リンク (分離されていますが、サイトで使用されている可能性があり、移行されます。各エクステンションの評価の注を参照してください)

ステップバイステップ

開発場所を設定する

1. 続行する前に、最新の Joomla3.10.x バージョンを実行していることを確認してください。
2. 今の **3.10.x サイトのバックアップ**を取ります。推奨ツール (ページ下部の推奨ツールを参照) または手動

で行うこともできます。

- ・ Joomla Web サイトのバックアップの基本

https://docs.joomla.org/Special:MyLanguage/Backup_Basics_for_a_Joomla!_Web_Site

- ・ サイトバックアップのベストプラクティスは何ですか？

https://docs.joomla.org/What_are_the_best_practices_for_site_backups%3F

3. 続行する前に、環境が **Joomla4 の技術要件** を満たしていることを確認してください。

<https://downloads.joomla.org/technical-requirements>

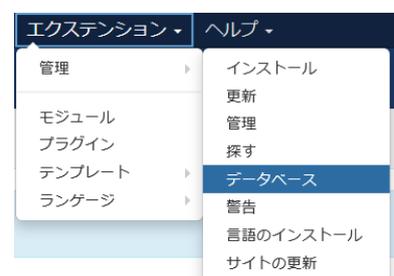
4. 3.10.x サイトを復元する新しいデータベースと新しいユーザーを作成します。

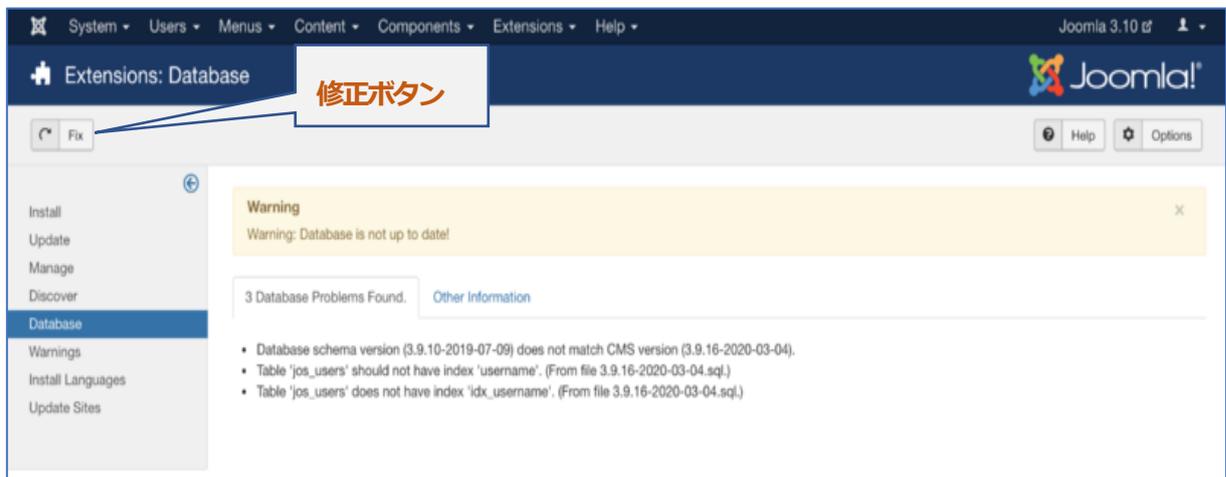
5. 作業用のテストサイトまたは構成エリアを作成して、3.10.x サイトの **バックアップコピー** を次のいずれかの場所に復元します。

- ・ サブドメイン。
- ・ サブディレクトリ。
- ・ ローカルデバイス。 Joomla には、XAMPP に XAMPP をインストールするための詳細なチュートリアルがあります。ただし、WAMP、MAMP、LAMP はすべて適切な代替手段です。
- ・ ルート内の一時ドメイン上の新しいホスティングアカウント。(移行の過程でホストを変更したい場合。)
 - ・ ローカルデバイスでサイトを復元する。 Joomla をローカルにインストールするおよび Joomla 開発用のワークステーションをセットアップするを参照してください。
 - ・ ページの下部にリストされているツールを使用してサイトを復元します。(開発者向けドキュメントをお読みください。)

6. テスト場所で、 Joomla-3.10.x インスタンスを最新のメンテナンスリリースへ更新します。

7. [エクステンション管理] → [データベース] タブに移動して、最新のデータベーススキーマが最新バージョン 3.10.x バージョンに更新されていることを確認します。次の画像のようにスキーマが最新でない場合は、[修正] ボタンをクリックします。





8. 空のゴミ箱: ゴミ箱に記事はありますか? ある場合は、削除します (および、サイトの他の場所で使用されていない場合は、それらに関連付けられている可能性のある該当するメディア)。記事 (カテゴリとメニュー項目も) は、エラーなしで移行を完了する際に問題を引き起こす可能性があります。
9. テスト。
10. 再度バックアップします。

各エクステンションを評価する

あなたの計画で、あなたは、サードパーティのエクステンションをそのままにするか、または移行するか、そしてどう移行するかを決定しました*。ステップバイステップのこの部分では、サイトの 2 つの異なるセクションを広範囲に使用します。

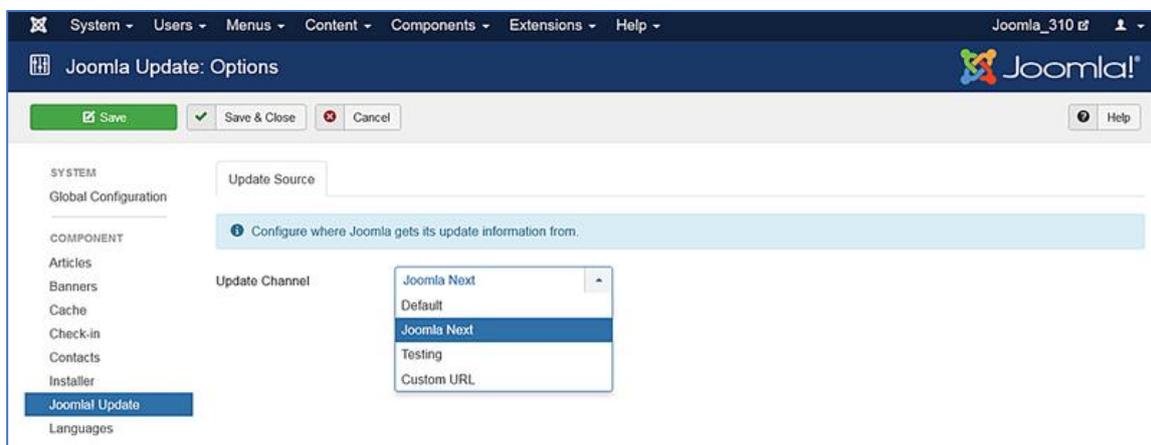
*ミニ移行計画 https://docs.joomla.org/Planning_for_Mini-Migration_-_Joomla_3.10.x_to_4.x

コンポーネントの 更新前チェック → Joomla 更新とエクステンション → 管理 → 管理。あなたのサイトにインストールされているすべてのエクステンションを見ることとなります。最新バージョンに更新する必要があるのか、アンインストールする必要があるのかを判断します。詳細については、**更新前チェック***をご覧ください。

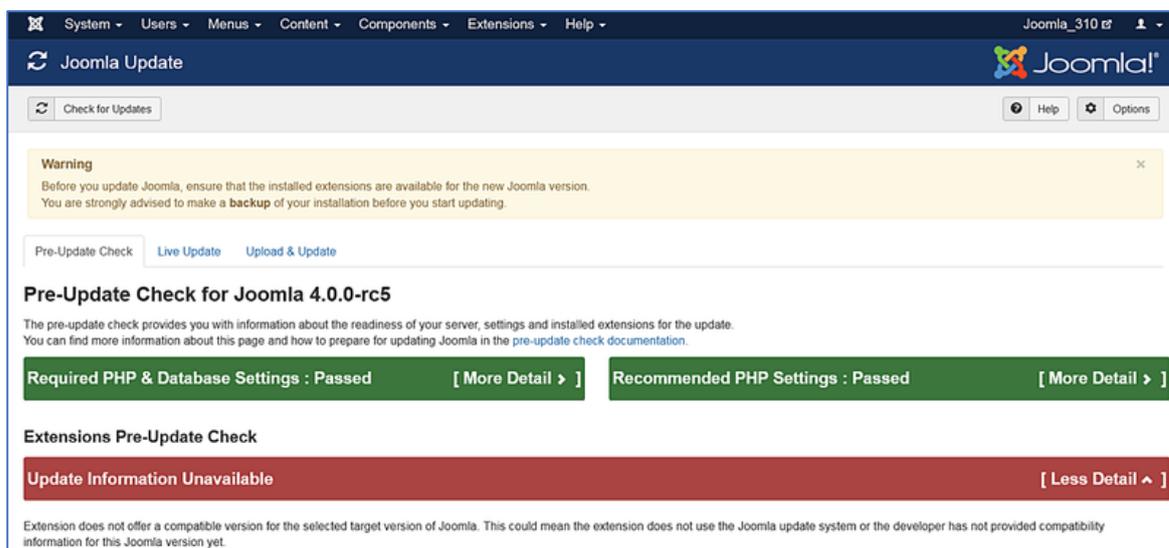
*更新前チェック : https://docs.joomla.org/Pre-Update_Check

1. 更新前チェックを使用して: **更新前のチェック**を使用するために、あなたは Joomla の更新コンポーネントを Joomla-4 に設定する必要があります。これは、次の手順です。

2. **コンポーネント** → **Joomlaの更新** に移動します。(更新が見つからないかも知れません。もし見つからない場合は、Joomlaを最新バージョン(3.10.xである必要があります)に更新してテストします。次に、別のバックアップを実行します。) 右上隅の[オプション]ボタンをクリックします。
3. 「チャンネルの更新」のドロップダウンから **Joomla Next** を選択します。



4. [保存して閉じる]をクリックします
5. 次に、インストールされている Joomla バージョン、それは最新の Joomla ! とそのアップデートパッケージの URL が表示されます。Joomla は、Joomla 4 の要件を再度表示します。もし、互換性のないシステムまたはエクステンションがあることを示すフラグが表示された場合は、ここに表示されます。このページを確認してください。



重要なお知らせ

今は Joomla-4 に更新しないでください。これは、サードパーティのエクステンションを準備するための

もので、このサイトを Joomla-4 と互換性を持たせるためです。

6. Joomla 更新コンポーネントの[Pre-Update Check]タブにある[Pre-Update Check]と[エクステンションの更新前チェック]を確認してください。 計画に含まれていないエクステンションがここにリストされている場合は、それを調査のためのエクステンションのリストに追加します。

7. 過去に Joomla-2.5 から 3.x に移行した場合は、クリーンアップが必要なエクステンションが残っている可能性があります。以下は、Joomla4 にアップデートする前にアンインストールする必要がある古い 2.5 または 3.x エクステンションです。

- plg_content_geshi
- Bluestork 管理者テンプレート
- Beez_20
- Beez5
- Atomic

1) テンプレートに関しては、Protostar と Beez3 (フロントエンドテンプレート) および Isis または Hathor (管理者テンプレート) を除くすべてのコアフロントエンド または バックエンドテンプレートをアンインストールします。

注 : Protostar は Joomla4 と互換性がありません。 移行すると消えます。「デフォルト」として 1 つのテンプレートを選択する必要があり、Protostar または Beez3 を使用できます。Joomla 4.x に移行すると、Protostar は表示されなくなります。

2) アンインストールする必要がある他のファイルを見つけた場合は、このページに追加してください。これはウィキなので、誰でもページに追加できます。よろしくお願いします。

8. エクステンションに互換性があるかどうかのタグに気が付くでしょう。これらのタグは、通常「いいえ」または「はい」と表示された場合に本当の話を伝えます。「**互換性タグがありません**」？

「更新情報は利用できません」 (Update Information Unavailable) と表示されている場合は、その エクステンションの開発者がエクステンションでタグを使用していないため、Joomla4 と互換性がある

かどうかはわかりません。開発者に相談して確認してください。

9. **エクステンションの更新 (Update Required)** : ウェブサイトに保持するエクステンションを更新します。

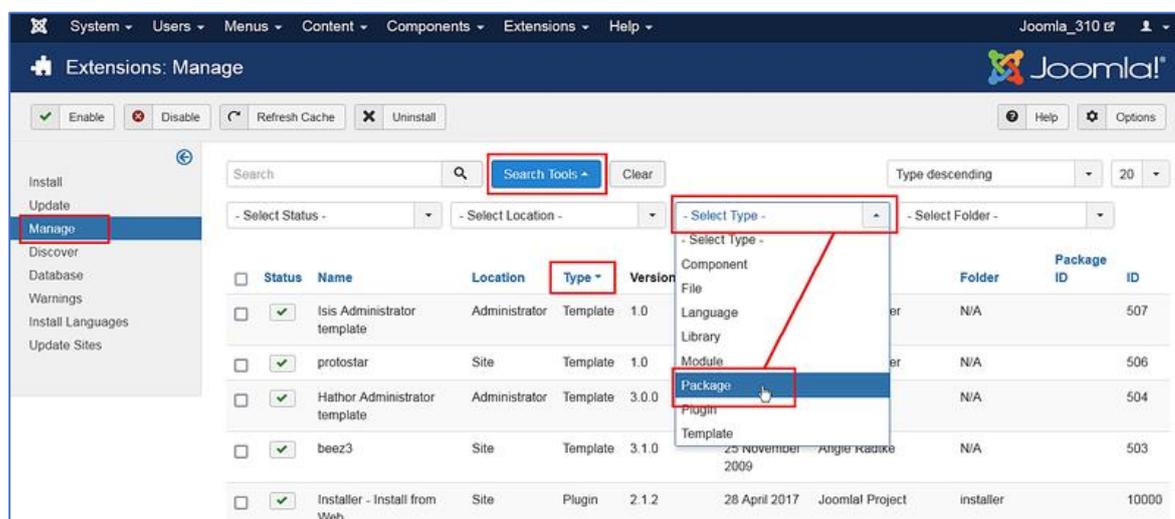
Joomla-3.10.x で [エクステンション管理] → [更新]タブに行き、[アップデートを検索]をクリックすると、[管理]タブの[バージョン]列にツールチップが追加され、バックエンドからの互換性情報が提供されます。

この機能は、エクステンション管理の更新タブを介して、更新されるエクステンションのみをサポートします。Joomla エクステンションの更新を使用しないエクステンションがインストールされている場合は、以下に詳述するように手動で評価する必要があります。ツールチップのあるエクステンションについても同じことが言えます。アップグレード/移行方法を確認するには、エクステンション開発者にパッケージのタイプと移行パスを確認する必要があります。

10. **エクステンションの調査とアンインストール** : エクステンション管理 → 管理に移動します

11. ボタン検索ツールをクリックして、フィルターオプションを表示します

12. [種類の選択] ドロップダウンから [パッケージ]を選択します。



パッケージ内でアンインストールする必要があるものがある場合、関連するモジュール、プラグイン、またはパッケージ内の他のものを一度に自動的にアンインストールするため、最初にパッケージを選択することをお勧めします。

13. 不要になった、または Joomla4 に移行しないパッケージをアンインストールします。

14. ドロップダウンのすべてのタイプ（コンポーネント、ファイル、言語、ライブラリ、モジュール、プラグイン、およびテンプレート）について、[管理]タブを通過するこのプロセスを繰り返します。作者が Joomla プロジェクト であれば、それらのエクステンションをそのままにしておきます。他のすべての場合は、使用していないものや Joomla-4.x と互換性のないものを必ずアンインストールしてください。

留意！ デフォルトとして設定されているテンプレートをアンインストールすることはできません。

Beez3 や Protostar などの Core でサポートされているテンプレートを選択し、必要に応じてテンプレートをアンインストールする必要があります。

別の注意： Protostar は Joomla4.x と互換性がありません。移行すると消えます。デフォルトとして選択すると、Joomla4.x に移動します。

15. 現在実行中のパッケージとコンポーネントの、サイトに保持するバージョンをメモします。それらをコピーしてドキュメントに貼り付け、参照できるようにします。

16. 保持している使わないエクステンションは、ワンクリック更新のため、エクステンション管理（エクステンション → 管理 → アップデート）を最新のバージョンにすべて更新します。

17. 更新する前と更新するときに、エクステンションの同じパッケージに 3.10.x と 4.x の両方のバージョンがあるかどうかご注意ください。もしそうなら、彼らは「ワンクリックアップデート」で大丈夫でしょう。そうでない場合、および 3.10 と 4.x のパッケージが異なる場合は、ケースバイケースでそれらを確認する必要があります。これらは通常、次のいずれかのシナリオに分類されます。

- そのエクステンションには個別のパッケージがあり、それが 4.x にアップグレードすると、自動的にこれを検出し、引き続き機能します。開発者がこれを確認していることを確認してください。

- そのエクステンションには個別のパッケージがあるが、3.10.x でアンインストールし、サイトが Joomla4.x 移行されたらインストールする必要があります。この例としては、コンテンツプラグイン があります。3.10.x でアンインストールしてから、4.x で再インストールするのは非常に簡単です。

- テンプレートと以前の Joomla バージョンのテンプレートの変換の詳細については、テンプレートの

考慮事項を参照してください。

https://docs.joomla.org/Special:MyLanguage/Template_Considerations_During_Migration

https://docs.joomla.org/Special:MyLanguage/J3.x:Converting_A_Previous_Joomla!_Version_Template

検索に関する注意事項 (com_search)

検索 (com_search) は Joomla4.x で分離されます。検索 (com_search) は Joomla 4 に移行します。移行後、com_installer を介して Joomla4.x バージョンに更新する必要があります。これは引き続き維持されますが、サードパーティのエクステンションが com_installer を介して更新を受信するのと同じ方法です。

今後は**スマート検索 (com_finder)** を使用することをお勧めします。

検索は引き続き <https://extensions.joomla.org/category/official-extensions/> で利用できます。

Web リンクに関する注記

Weblinks は Joomla3.4 で分離されました。2.5 サイトで使用されていた場合、移行プロセスはこれを記録し、Weblinks コンポーネントとデータを移行します。3.10.x から 4.x への移行でも同じになります。これは、JED の Official Extensions で引き続き利用および保守されています。

<https://extensions.joomla.org/category/official-extensions/>

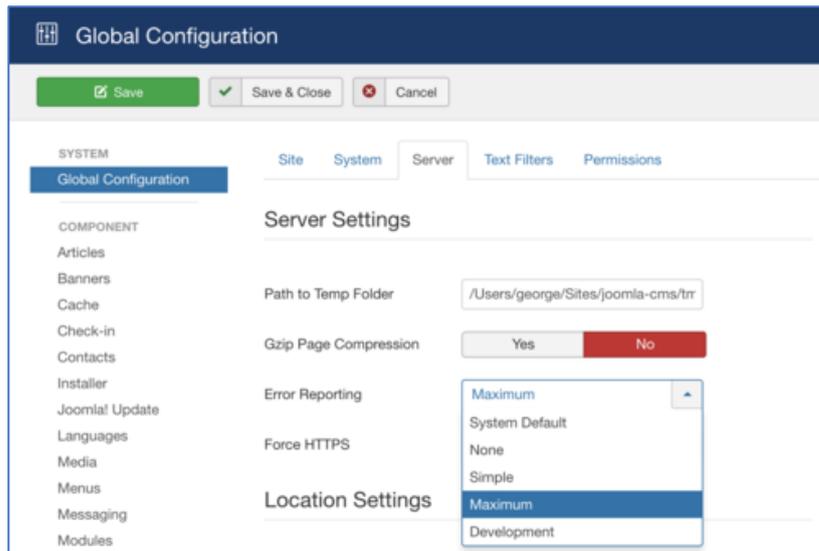
レガシー ルーティングに関する注記

レガシールーティングは Joomla4.x では利用できません。モダンのみが利用可能になります。移行を行うときに、レガシールーティングを使用している場合、システムは自動的にそれらをモダンルーティングに変更します。Joomla 4.x に移行した後、ライブに移行する前に、サイトでリンク切れチェッカーを実行することをお勧めします。

Joomla-4.x に行きます

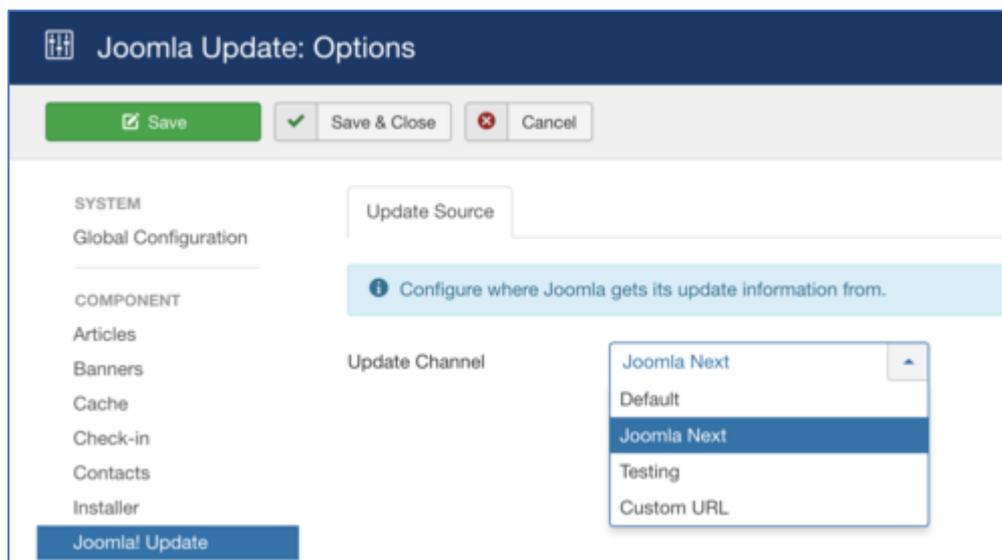
サードパーティのエクステンションを更新またはアンインストールしたら、Joomla-4 と互換性のあるものだけが残り、次の手順に進みます。

1. 「システム」 → 「グローバル構成」 → 「サーバー」タブに移動し、「エラー報告」を「システムのデフォルト」から「最大」に変更します。必ず保存して閉じてください。



2. **バックアップを取ります。(プラグイン等の修正にミスがある可能性に対する安全策)**

3. コンポーネント → Joomla の更新に移動します。(更新が見つからないというメッセージが表示されます。更新が見つからない場合は、Joomla を最新バージョンに更新してテストします。次に、別のバックアップを実行します。) 右上隅の[オプション]ボタンをクリックします。
4. Update Channel のドロップダウンから **Joomla Next** を選択します。



5. [保存して閉じる]をクリックします。
6. 次に、インストールされている Joomla バージョンが表示され、アップデートパッケージである最新の Joomla バージョンとその URL が表示されます。Joomla は、Joomla 4 の要件を再度表示します。互換性のないシス

テムまたはエクステンションがあることを示すフラグが表示された場合は、ここに表示されます。このページを確認してください。

Requirement	Checked
PHP Version >= 7.2.5	Yes
Zlib Compression Support	Yes
XML Support	Yes
MB Language is Default	Yes
MB String Overload Off	Yes
INI Parser Support	Yes
JSON Support	Yes
Database Supported (mysql)	Yes
Database Table Structure Up to Date	Yes

Directive	Recommended	Actual
Display Errors	Off	Off
File Uploads	On	On
Output Buffering	Off	Off
Session Auto Start	Off	Off
Native ZIP support	On	On

- 更新が表示されない場合は、エクステンション管理 → 更新に移動し、ツールバーから[キャッシュの削除]を押しします。これで Joomla-4 へのアップデート版が表示されます。
- 指を交差させて、万が一に備えてそのバックアップが利用可能であることを確認してください。
- [更新のインストール]ボタンをクリックします。
- ステータスバーが完全に緑色になるまでお茶を入れます。これにかかる時間は、サイト、インターネット接続、およびサーバーの速度によって異なります。このプロセスには約2分かかります。更新が完了すると、おそらく管理者からログアウトされます。再度サインインします。2回目です。
- すべてがうまくいけば、バックエンド管理者パネルのまったく新しい外観が表示されます。

12. システム → メンテナンス → データベースへ行き、エラーが表示されていれば Fix をクリックします。
13. システム → インストール → ディスカバーで、インストールするエクステンションあるか見ます（何も
ないはずです）
14. サイトのフロントエンドに移動して、適切なテンプレートでなくても表示されるかどうかを確認します。も
しそうなら、続行します。そうでない場合は、移行中の一般的なエラーを参照してください。
15. バックアップを取ります。
16. 新しいテンプレートまたはその他のエクステンションをインストールする必要がある場合は、それらをイン
ストールします。頻繁にバックアップします。
17. それらを構成します。頻繁にバックアップします。
18. 壊れたリンクチェッカーを実行し、壊れたリンクを修正します。
19. すべてをテストします。頻繁にバックアップします。
20. すべてが期待どおりに動作した場合、システムデフォルトに戻ってエラー報告をします（システム → グロ
ーバル設定 → [サーバー]タブ）。必ず保存して閉じてください。

Joomla=4.x のライブシステムへ

1. 公開する準備ができたなら、最後に 3.10 サイトをバックアップします。必要に応じて、サブディレクトリまた
はサブドメインに復元します。
2. Joomla-4.x サイトをバックアップする、あるいは Joomla-4.x サイトをルートに復元します（または、新し
いホスティングアカウントルートの一時ドメインで構築している場合はネームサーバーを変更します）。
3. もう一度テストします。
4. 検索エンジンのスパイダーをブロックするために robots.txt ファイルを編集していない限り、数日以内にサ
ーバーから Joomla-3.10 を削除してください。
5. サーバーでのハッキングの試みを防ぐために、作業中のすべての開発サイトを削除するか、現在のバージョン

を実行している場合は最新の状態に保ちます。

4.x への移行中に 3.10 サイトでデータが変更された場合は、公開する前にそのデータを 4.x サイトに移動する必要があります。これは手動で行うか（同じユーザーID を保持していることを確認してください）順番に行ってください、またはサードパーティのエクステンションを使用して行うことができます。

推奨ツール

- ・ Akeeba Backup は、バックアップと復元で非常に人気があります。その他のバックアップツールも参照。

<https://extensions.joomla.org/tags/backup/>

関連情報

Pre-Update_Check

https://docs.joomla.org/Pre-Update_Check

以上